



9月・10月・11月の行事日程一覧

2018（平成30）年

行事案内

9月号

9月	1日（土）【ぶら探訪】58（要申込） 服部の憩亭歩き第3弾！服部本郷地区を歩く
	18日（火） 「プレシンポジウム福山城」模擬会
	22日（土）【分布調査】（要申込） 中世石造物調査「芦田町方面」
	30日（日）【バス例会】（要申込） 尼子毛利の古戦場を訪ねて田口義之会長
10月	6日（土）【ぶら探訪】59（要申込） 「幕山を歩く」種本 実
	7日（日）【測量調査】（要申込） 山手銀山城跡測量調査
	14日（日）【築城400年事業】（要申込） 「シンポジウム福山城」その1
	21日（日）【バス例会】（要申込） 壮大な平山城津山城を巡り歩く 田中伸治
	29日（月）【分布調査】（要申込） 中世石造物調査「熊野町方面」
11月	4日（日）【測量調査】（要申込） 山手銀山城跡測量調査
	18日（日）【バス例会】（要申込） 晩秋に播州の古代遺跡を訪ねて 安原誉佳
	24日（土）【分布調査】（要申込） 石造物調査「神辺町方面」



行事参加の お申込み

（要申込）のある行事参加の
申込は以下のいずれかより
お申込ください。

◎公式サイトに参加申込フォーム

「<http://bingo-history.net>」

◎事務局へメール

「info@bingo-history.net」

◎田口会長宅へ電話

[084-953-6157]

発行 備陽史探訪の会事務局

〒720-0824

広島県福山市多治米町 5-19-8

TEL 084-953-6157

9月30日

バス例会

「びんご戦国紀行—尼子毛利の古戦場を訪ねて—」

備後北部は、戦国時代、出雲から南下する戦国大名尼子氏と、安芸毛利氏が激しく戦った地である。今回はその内、毛利氏が敗北した天文13年の「布野崩れ」と、最終的に毛利氏の覇権が決定的となった天文22年の「泉合戦」の古戦場を探訪する。

実施要項

- 【期日】 平成30年9月30日(日曜日) ※雨天決行
- 【集合場所・時間】 午前8時、駅北口観光バス乗り場
- 【講師】 田口義之会長
- 【会費】 会員3000円 一般3500円
- 【募集人員】 48名
- 【備考】 弁当飲み物持参、歩きやすい服装で。

要申込

〈9月バス例会の見学場所〉

○古戦場「山崎」(三次市布野町下布野) …天文13年尼子毛利の古戦場。尼子国久が弓を懸けたという「懸弓」の地名や首塚などが残っている。

○苧ヶ瀬古戦場(庄原市口和町大月) …尼子毛利の軍勢は橋を挟んで対戦し、毛利方の佐久木新左衛門の突進によって毛利の勝利となった。「苧ヶ瀬」が転じて「大合戦橋」の名が生まれたという。

○黒岩山城址(同上) …毛利方の泉氏の居城で、尼子はこの城の攻略を目指してこの地に進軍したと考えられる。典型的な戦国山城で曲輪跡や井戸跡など多くの遺構が残っている。

※麓から20分程度で登れる比較的登りやすい山城で、地元の方が案内してくれます

※雨天の場合は、黒岩山城の代わりに別の場所を見学します



黒岩城址略測図(県の報告書より)

備陽史探訪の会築城400年記念事業「シンポジウム福山城」

官民挙げての福山築城400年記念事業に賛同し、設立の趣旨に沿い、記念事業として、福山城の歴史、構造などを解明するシンポジウムを、福山市と共催で開催します。2021年まで毎年1回開催し、福山城の真の姿に迫ります。

第1回「福山城の謎に迫る」

築城400年を迎える福山城、多くの謎が残っています。今回は県内外の城郭研究者を招き、通説を検討することにより、その問題点を追求します

開催要項

- (1) 日時 平成30年10月14日(日曜日) 13:00～16:00
- (2) 会場 福山市民参画センター5階大会議室
- (3) 構成
 - 【1部】各パネラーの意見発表(持ち時間10分)
 - 【2部】公開討論会(1時間)
- (4) 参加費 無料
- (5) 募集人数 100名

10月6日(土)

ぶら探訪59

要申込

「幕山を歩く」

福山市の東部の幕山台はかつては緑豊かな農村でしたが、昭和36年に日本鋼管福山製鉄所の誘致により、ベッドタウン化を目的として昭和47年から昭和58年まで土地区画整理事業が行われ、以降宅地化が進み、現在の住宅街が完成しました。「幕山」の地名は、春日町方面から幕山台方面を遠望した目には、背後の主に県境に連なる山並みがあたかも戦場における「陣幕」と映ったことに由来すると言われます。住宅街の中にも「汲み取り井戸」や「常夜灯」「六地藏」「薬師如来堂」「地神様」「法界地藏様」など農村の暮らしを髣髴させる跡が残っています。初秋の一日、新興住宅街の中に「古」の営みの跡を辿ってみたいと思います。

- 講師・・・・・・種本 実(近世近代史部会副会長)
- 実施日・・・・・・10月6日(土) ※雨天決行
- 集合場所時間・・福山市東部市民センター駐車場 午前9時
- 参加費・・・・・・会員 100円、一般 300円
- 募集人員・・・・・・50名

備考・・・・・・歩き易い服装で

解散は 正午頃に幕山台の光栄寺付近で

10月21日

バス例会

壮大な平山城「津山城」を巡り歩く

全国有数の規模を持つ平山城を福山城と対比しながらじっくりと歩きます。

姫路城をも超える途方もない数の櫓が立ち並んだ栄華の跡を通常のコースを外れ隅々まで時間の許す限り見ていきたいと思えます。比較的平坦な道ですので、一般向きです。

実施要項

- 【集合時間・場所】 10月21日（日）午前7時50分 福山駅北口観光バス乗場
- 【参加費】 4,500円（会員） 5,000円（一般）
- 【講師】 田中伸治 近世近代史部会幹事（近世城郭研究家）
- 【募集人数】 48名
- 【備考】 弁当飲み物持参、歩き易い服装で。午後6時頃帰着予定。
- 【主な見学場所】

①院庄構城跡（津山市院庄）…慶長8年（1603年）、森忠政が美作入封時に逗留し津山城完成後に廃城となったとされる。

②衆樂園（津山市山北）…津山藩2代藩主・森長継により造営された池泉廻遊式庭園。

③津山城（津山市山下）…日本三大平山城のひとつに数えられる梯郭式平山城。慶長8年（1603年）から森忠政が築城を始め5重の天守、70を超える櫓を持った中四国有数の巨城。※日本100名城

④津山まなびの鉄道館（津山市大谷）…全国でも数少ない扇形機関車庫が現存しています。

※当初予定しておりました中山神社は事前調査の結果、より円滑な行事運行のためやむなく省略することになりました。期待されていた方には申し訳ありませんが、予めご了承ください。その分、より濃密な「探訪」をご提供しますのでご期待くださいませ。

備陽史探訪の会では郷土史に関する資料を探しています

会員の皆様のご自宅、ご近所に下記のようなものが御座いましたらご連絡下さい。

- 1、古文書（明治以降の新しいものでも重要なものがあります）
- 2、石で出来た墓石・記念物（石造物調査を行っています）
- 3、貝塚・古墳・城跡・四つ堂、その他歴史的な記念物
（知られていない文化財が埋もれています、何か不思議なものがあったら、迷わずご連絡下さい）
- 4、その他、地域に関する「言い伝え」「地名」「屋号」なども郷土史の重要な手掛かりになる場合があります、その際は気軽にお問い合わせ下さい。

11月18日

バス例会

晩秋に播州の古代遺跡を訪ねて（上郡町編）

今回のバス例会は、兵庫県西部の上郡町を探訪します。南北朝の動乱期の赤松円心「白旗城跡」が有名ですが、吉備に隣接する地域ゆえ、古代の遺跡も充実しています。今回は、古墳時代初めの「井の端古墳群」をはじめ、優美な前方後円墳「中山13号墳」、吉備由来の陶棺が石室内に今も残る「丸尾古墳」などの見学に加えて、古代山陽道の駅家跡として全国初の国指定史跡とされた「野磨駅家跡」を訪れます。私たちの住む備後地域とは、吉備中心部をはさんでほぼ等距離の関係にある上郡町ですが、古代史の歩みはよく似た点が多くみられます。晩秋の「播州」路。古代のロマンを味わう一日にご期待ください。

実 施 要 項

1. 開催日 11月18日（日）雨天決行
2. 集合場所・時間 午前7時30分 福山駅北口観光バス乗り場
※今回は通常より30分早く出発します。
3. 参加費 会員3600円 一般4000円
4. 講師 安原誉佳（古代史部会副部会長）
5. 募集人員 48人
6. 帰着時間・場所 福山駅北口観光バス乗り場に午後6時30分帰着予定
7. 昼食 弁当・飲み物等持参、歩き易い服装で
8. 主な見学地
 - (1) 山陽道野磨駅家（のまうまや）跡
古代山陽道の駅家跡。駅家跡としては初の国史跡。初期駅家跡の八半坪地区と北東に位置する後期駅家跡の飯坂地区に分かれる。
 - (2) 井の端（いのはな）遺跡公園
13基からなる井の端古墳群のうち5基が調査され、うち3基を整備。7号墳は長方形墳に列席を施し3基の異なる主体部をもつ前期古墳
 - (3) 上郡町郷土資料館
平成20年に上郡町第3庁舎2階に移転。町内の考古・歴史・民俗資料を展示・公開。
 - (4) 丸尾古墳
郷土資料館の裏山に位置する直径12mの円墳。片袖式の横穴式石室の羨道には亀甲形陶棺の身の部分が残る。
 - (5) 中山13号墳
団地造成のため調査された古墳群の一部を保存。当初は2基の古墳とされていたが、中世の堀切で分断された全長59mの初期の前方後円墳と判明。
9. 見学のポイント
吉備中心部から東西にそれぞれ等距離にある上郡・有年地域と神辺平野は、非常に似通った変遷が見て取れます。

中世史部会
中世を読む (第358回)

9月15日	第3土曜日
	午後2時～4時
会 場	市民参画センター
参加費	100 円
講 師	杉本憲宏
内 容	五箇の古城 (その2) 大門地域

中世を読む (第359回)

10月20日	第3土曜日
	午後2時～4時
会 場	市民参画センター
参加費	100 円
講 師	原田 寛雄
内 容	〃戦〃 事情

中世を読む (第360回)

11月17日	第3土曜日
	午後2時～4時
会 場	市民参画センター
参加費	100 円
講 師	大場 和弘
内 容	中世史部会新しい企画の 説明

古代史部会
古墳講座 (第387回)

9月22日	第4土曜日
午後7時	～8時30分
会 場	市民参画センター
参加費	100 円
講 師	網本善光
内 容	考古学から読み解く 「日本書紀」 応神・仁徳記

古墳講座 (第388回)

10月27日	第4土曜日
午後7時	～8時30分
会 場	市民参画センター
参加費	100 円
講 師	網本善光
内 容	考古学から読み解く 「日本書紀」 倭の五王 記

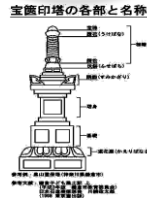
古墳講座 (第389回)

11月24日	第4土曜日
午後7時	～8時30分
会 場	市民参画センター
参加費	100 円
講 師	山口哲晶
内 容	吉備の古墳

中世石造物調査

要申込

◆ 9月 分布調査 芦田町を調査します



9月22日	第4土曜日
集合時間	午後1時30分
集合場所	新市支所駐車場 新市町新市1061
参加費	無料

◆ 10月 分布調査 熊野町を調査します。

10月29日	第5月曜日
集合時間	午後1時30分
集合場所	カッパ福山 南駐車場 瀬戸町山北300
参加費	無料

◆ 11月 分布調査 神辺町を調査します。

11月24日	第4土曜日
集合時間	午後1時30分
集合場所	JR 道上駅北の岡山神社 西駐車場
参加費	無料

飲み物持参、歩き易い服装・靴で参加下さい。
雨天は中止し、後日実施します。
微妙な場合は会長宅に電話で確認下さい。

近世近代史部会

◇ 近世福山の歴史を学ぶ (第67回) ～画像でも楽しむ我がふるさと～

9月8日	第2土曜日
午前9時45分	～11時45分
会場	市民参画センター
参加費	100円
講師	高木康彦
内容	松永塩田と明王院

第一部「本庄重政と松永塩田」
第二部「草戸明王院と草戸稻荷神社の変転」

◇ 近世福山の歴史を学ぶ (第68回) ～ 画像でも楽しむ我がふるさと～

10月13日	第2土曜日
午前9時45分	～11時45分
会場	市民参画センター
参加費	100円
講師	河本正二
内容	今津宿本陣家と薩摩島津家

今津宿本陣と薩摩島津家はいろいろ縁があります。単に休泊したという事だけでないその関係について説明します。

◇ 近世福山の歴史を学ぶ (第69回) ～画像でも楽しむ我がふるさと～

11月10日	第2土曜日
午前9時45分	～11時45分
会場	市民参画センター
参加費	100円
講師	高木康彦
内容	本庄重政と松永塩田

本庄重政の遍歴と松永塩田の関わりを取り上げます。

備陽史探訪の会

山手銀山城跡測量調査

10月7日 日曜日

- 1、集合時間 午前9時
- 2、集合場所 津之郷俄山里山広場（弘法の水の南側）
- 3、参加費 無料
- 4、解散予定 現地 午後4時頃
- 5、備考 弁当 飲み物 筆記用具

※雨天の場合 中止です

次回以降は

11月4日（日曜日）・12月2日（日曜日）におこないます。

備陽史研究第27集原稿募集

【内容】備後地方の郷土史に関する研究論考・レポート、調査報告など。

【備考】原稿はなるべくワード原稿で御願います。査読を行いますので、訂正を御願います。場合もあります。11月末締切です

バス例会のキャンセルについて

3日前のキャンセル料は不要です。

3日、2日前のキャンセルは参加費の半額、当日のキャンセルは全額を申し受けます。

プレシンポジウム「福山城」

築城400周年記念事業として四年計画で開催する「シンポジウム福山城」のプレシンポジウムを9月18日（火）19時より市民参画センター会議室にて開催いたします。申し込み不要、参加費無料です。関心のある方は是非ご参加下さい。



備陽史探訪の会 事務局

〒720-0824 福山市多治米町5-19-8

TEL&FAX 084-953-6157

E-メール info@bingo-history.net

公式ホームページ

<http://bingo-history.net>